

連携計画の目標と事業(案)について

日野市地域公共交通総合連携計画の基本方針

- ① 平成 21 年 3 月策定の「日野市地域公共交通総合連携計画」の基本方針を踏襲した上で、高齢社会に起因する様々な課題や生活利便性向上に向けた多様なニーズに対応した公共交通網の実現
- ② 3大商業拠点（日野駅、豊田駅、高幡不動駅）を中心とした、日常生活の移動（通勤・通学、通院、買物等）に利用できる（利用者に選ばれる）公共交通網の実現
- ③ 既存の交通モードではカバーできない地域における、高齢者を中心とした移動制約者（免許返納意向者を含む）の移動手段の確保
- ④ さらなる少子高齢化・人口減少社会の到来を見据えた、市民・運行事業者・行政の協働による公共交通の確保・維持

日野市地域公共交通総合連携計画の目標と事業（案）

目標 1：利用者ニーズ・社会要請に対応した既存路線網の見直し

- 事業 1-1：ミニバス運行経路変更及びダイヤ改正
- 事業 1-2：市立病院へのアクセス性改善に向けた取り組みの実施
- 事業 1-3：丘陵地ワゴンタクシー土日祝日運行（実証実験）

目標 2：交通空白地域対策スキームの構築と運用

- 事業 2-1：モデル地域における地域協働型交通の運行（実証実験）
- 事業 2-2：地域協働型交通の導入条件等の検討及びガイドラインの作成

目標 3：利用促進に向けた取り組みの継続的な実施

- 事業 3-1：日野市公共交通マップの作成・配布
- 事業 3-2：「“これで安心！バス de 行こう”プログラム」の実施
（→運行PRに関する一連の施策の総称）
- 事業 3-3：乗り継ぎターミナル整備（※既設ターミナルの改良）
- 事業 3-4：乗り継ぎ割引の継続実施
- 事業 3-5：乗り継ぎ情報提供の継続実施

※：事業については実施の可否も含め検討中の段階であり、決定したものではありません。